

## 基本方針（案）

専務理事 大泉拓也

私たちが暮らし愛する地域（まち）は、先人たちが豊かな自然と共に育み、自然の恵みに感謝することで繋ぎ創ってきたものです。時代が流れ私たちは、そのことを軽視し、何事にも興味が薄れてきていると感じます。そこで、新たなステージへ向かう今だからこそ、今一度己の立ち位置を冷静に振り返り、精神性を重んじ感謝する心を育むことで、この地域（まち）の次代の創造に繋がると考えます。

本年、社会構造が大幅に変化していく時の中で、公益社団格取得申請を目指すにあたり、私たち自身も変化していなければなりません。地域に暮らす人々とこれまで以上に関わりを持ち、私たちのJC運動を多くの方々に伝え広めていく必要があると考えます。そこで今まで以上に根幹からLOMを見つめ直し変化していくことをチャンスと捉え、メンバーの意識改革を進めてまいります。また、財務体質の見直しは急務であり公益比率50%以上を目指し、目的ではなく手法の一つとして時代に合った形での公益性を考えた事業計画書作成を促し精査してまいります。そして、理事長の示す運動を進めるため、円滑なLOM運営を日々邁進してまいります。さらには、メンバー一人ひとりが各事業に際して関心を高め、各々が繋がりを強めることのできる連絡調整を行い、志が漲る運動ができるよう努めてまいります。各協議会への主体的な参画を促し、出向者と全てのメンバーが情報の共有をできるように、そしてメンバー一人ひとりが広い視野と自らに責任を持てる運動を展開できるように、支援し連絡調整をしてまいります。

この地域（まち）から、今以上に期待され求められる組織に進化し、明るい豊かな社会を創造できるように私たちJCが新たなステージへ進むべく己を律し漲る志を掲げ、地域を愛する心とOMOIYARIの心を伝播する組織運営を目指してまいります。